

大畠中だより

大畠で学び育つことに誇りをもち、夢に向かって行動するたくましい子

令和7年11月13日(木)発行

(校訓) 創造 愛情 根性

(学校教育目標) 広い世界に目を向け、自己の殻を破る“おおばたけっ子”の育成

～本気と感動の

教育を通して～

大畠中ホームページは
こちら→



柳井市の音楽会で『手紙』を合唱しました！

～10月31日(金)午後～



サンビームやないで行われた『柳井市小中学校音楽会』に、全校生徒が参加しました。中学校の発表は午後から開始。本校生徒は文化祭でも歌った「手紙」を合唱しました。

ステージに上がったみんなは堂々としており、合唱が始まると、しっかりとした声量で、気持ちのこもった歌声が会場全体に響き渡りました。合唱後は、割れんばかりの拍手が会場中に鳴り響きました。



前日の練習の様子



『大島郡近郷ソフトテニス大会』に出場！

～11月1日(土)～

長浦スポーツ海浜スクエアで行われた『大島郡近郷ソフトテニス大会』に、本校から12名の選手が出場しました。この大会は、近県ソフトテニス大島大会と並行して行われたため、会場には大勢の選手が集まっていました。開会式後に競技がスタート。選手は互いに声をかけ合いながら、元気いっぱいプレーをしました。結果、男子は1位・2位・3位、女子は1位・3位という好成績を収めることができました。当日はたくさんの保護者の方に応援に来ていただきました。ありがとうございました。



～11月3日(月・祝)～

月性記念行事で剣舞を披露しました！

妙円寺で行われた月性「志の講座」、第25回月性記念行事で、本校から5名の生徒が参加し、小学生と一緒に剣舞を行いました。生徒は、会場にいるたくさんの地域の方たちの前で、堂々と剣舞を披露することができました。



今回の月性記念行事で、剣舞によって地域の絆がよりいっそう強くなっていること、剣舞が地域の大切な宝であることを、改めて実感することができました。

文化祭を振り返って！

～10月28日(火)～

文化祭で友達の素敵だったことを書きました。互いを認め合いながら、よりいっそう温かい関係ができています。

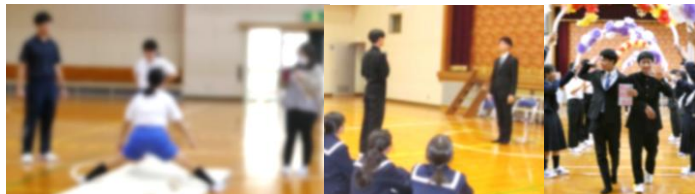


【お礼】文化祭において、総合文化部で作成した買物袋等を販売したところ、2000円の売上がありました。これは、販売した物の原料費と今後の生徒の活動費にあてさせていただきます。ありがとうございました。



教育実習が終わりました！

～10月31日(金)～



実習生にとって、中学校での活動は初めての連続だったと思いますが、様々な活動にしっかりと取り組まれました。

実習最終日には、体育館でお別れ会を行いました。実習で体験したことを糧に、大学でのますますの活躍をお祈りします。



月頭・全校集会を行いました！

～11月5日(水)～

各種コンクールやソフトテニス大会で、のべ10名の生徒が表彰を受けました。その後、各委員会の発表、校歌斉唱を行いました。



シェイクアウト訓練を行った後、グラウンドに避難しました！

～11月5日(水)～

県教育委員会が作成した「やまぐち子ども安全マップシステム」を活用し、通学路などの危険個所をデジタル安全マップに書き込みました。生徒は「ここは雨水がたまりやすいなあ」「ここでサルを見たことがあるなあ」と言いながら、身近な危険個所をタブレットに打ち込んでいました。

全国一斉の緊急地震速報訓練に伴い、10:00になると防災行政無線から訓練放送が流れました。その放送で、生徒は一斉に机の下に。姿勢を低くし、頭を守り、動かない状態をつくりました(シェイクアウト訓練)。その後、避難を呼びかける校内放送で、一斉にグラウンドに避難しました。集合後は、校長先生から防災に関するお話を聴きました。今回の訓練を通して、災害を自分事として、真剣に考えることができました。



デジタル安全マップに危険個所を



訓練放送で一斉に机の下に



グラウンドに避難しています



グラウンドで校長先生から話を聴いています



主体性を育むために ～生きる力をつけるために大切なこと～

先日、ある研修会に参加した際、講師の先生が「生きる力をつけるためには、主体性と当事者性が大事です」と言われ、主体性について詳しくお話されました。「主体性とは、自分で考え、判断し、行動すること。主体性を育むためには、自己決定できる場が大切です。しかし、すぐには自己決定できないので、自己決定する場を習慣的に設定することが必要です」と言われました。

その話を聴き、文化祭のときに、生徒同士であれやこれやと話し合いながら自分たちで決めて取り組んでいた生徒の姿を思い出しました。そのときの姿は、とても生き生きとして、活気にみなぎっていました。

主体性を育むために、自己決定の場が大切であるということは、子どもも大人も同じだと思います。自分で決めて、自分で出来ることが増えれば、主体性をもって取り組むことにつながる。そして、主体性のある人が集まれば、より活気のある集団になるに違いない。研修会での話を聴きながら思いました。



スクールカウンセラーの先生から、2年生がアサーションコミュニケーションについて学びました。11月7日(金)



『大島中だより』
バックナンバーは
こちらから！



【編集後記】
学校畑に植えた「かぶ」が芽を出しました。また、先日は授業で「二十日大根」を植えました。冬の野菜が土の中で育つのが楽しみです。

